



氷の厚さは何センチ？



今年の屈斜路湖御神渡り



氷の断層に驚く



今の水温は…？



自然が作り出すブランコ(木のつる)に歓声



ボンボン山を散策中一休み



ビニール袋を使っでの尻滑りは最高！



ボンボン山に到着

どっぶり！ ふるさと編 3

平成22年3月13日～14日

冬期間でふるさとの良さを感じる活動に、小学校1～6年生の10人が参加しました。

1日目は、屈斜路湖の御神渡り現象の見学と学習、2日目には、ボンボン山散策を行いました。

冬期間に起きる不思議な現象に驚きながら、ふるさとを感じた活動となりました。

今年度のどっぶり！ふるさと編の活動は、平成5年に作成されたふるさと絵本『ろーるちゃんのみつけた てしかが』に紹介されている名所を訪ねる活動を中心に行いました。



地域みんなで青少年の健全育成を…

教育委員会社会教育課 社会教育主事 奥村利之

てしかが冒険隊の活動の運営は、社会教育課の職員を中心に町内外の支援者の協力によって行われています。最近では、保護者の方々の協力に加え、遠く北海道教育大学岩見沢校や旭川校の学生が自費で参加してくれたり、さまざまな方々によって活動が支えられています。

子どもの育ちには、家庭での教育が最も重要ですが、地域ではぐくむことも必要なことだと活動を通じて感じます。日常生活の中にも、大人として地域の子どもたちに「誰もが簡単にできること」があるはず。大人の方から「おはよう」「こんにちは」など「あいさつ」をすることで、信頼関係が生まれ、地域の安心・安全の中で心が育まれていきます。このような人間社会で基本的なことが、現代社会には必要なことでないでしょうか？

地域ではぐくむ活動の輪が広がり、弟子屈の子どもたちが将来に向けて羽ばたいてくれるといいですね。



冒険小僧たちが 駆け抜けた季節

てしかがが冒険隊

広報てしかが11月号でも紹介した『てしかが冒険隊』の、今年度下半期の活動を紹介します。

この活動は、非日常生活や集団生活など冒険的活動を用いながら、心豊かでたくましく生きる力や、ふるさと愛をはぐくむことを目標に町教育委員会が主催し、保護者や町内外の方々の協力や支援をいただきながら行っています。



オホーツク流水館



2009年12月26日



釧路市立博物館

ほかにも釧路市子ども遊学館や北方民族博物館などを訪れ調べ学習を行いました



釧路に到着！目指すは釧路市立美術館



食事は未来子ども協議会の方々やお母さんお父さんが作ってくれました

あの町この町編 ～めざせ！北海道縦断～

平成21年12月25日～28日

「めざせ！北海道縦断」をテーマに、グループ分けや期間中のスケジュールなどグループで生活しながら、北海道縦断を目指しました。



(上)道立釧路芸術館で学芸員さんに質問



博物館網走監獄



最終日には調べたことをまとめてグループごとに発表も(上)左



道立釧路芸術館



いざ出発！



いざ出発！



JR摩周駅で、乗車券を購入！釧路行き？網走行き？



目的地に行く方法などをグループごとに調べる